

宮内奴振り踊り



宮内奴振り踊り（みやうちやっこふりおどり）は、宮内町の別府自治会と橋口自治会の住民が一緒になって数百年このかた郷土の守り神の新田神社に五穀豊穡と家内安全を祈願し、御田植祭の日に奉納されてきたもので、古い歴史を持っている郷土の文化である。

現在では、優れた郷土の文化として、県の無形民俗文化財に指定されている。

【奉納・披露】

日程：毎年6月の第1または第2日曜日（入梅の日）

本社祭 9時～

奴振り奉納 9時30分頃

保食神社祭 10時20分頃

神田植栽 11時頃（御田植 宮内奴振り踊り奉納）

場所：新田神社（宮内町）